

「2024 BICSI Japan Conference & Exhibition」
出展いたします！弊社ブース（小間位置 No.11）ぜひお立寄りください。
ICT 情報伝送システム技術にフォーカスした BICSI イベント

拝啓

貴社ますますご清栄のことお慶び申し上げます。平素は格別のご高配に賜り厚く御礼申し上げます。

ネットワーク技術者のための国際的な教育機関である BICSI 日本支部が主催する「2024 BICSI Japan Conference & Exhibition」が 11 月 19 日（火）、20 日（水）に開催されます。

フジクラはデータセンターケーブルリングソリューションおよび次世代光関連製品（NEW）を展示出展いたします。

このカンファレンスは、ICT 情報伝送システム技術にフォーカスした BICSI イベントです。

（15 講演および、ワークショップ、出展社展示、ケーブルリングスキルチャレンジなど）

詳細 <https://www.bicsi.jp/conference/2024.php>

BICSI の活動は、ネットワーク設計・施工技術者の技術向上を目的とするもので、当社は旧来よりこの活動に賛同・支援をさせていただいております。当社は、よりよい品質の製品を正しいネットワーク配線設計で、確実に施工することに貢献し、今後も一層高度化する ICT 社会を支えていきたいと思っております。

*BICSI (The Building Industry Consulting Service International) は、米国において、1974 年に設立された情報配線システムの設計・施工に関する非営利の教育機関です。ICT (Information and Communication Technology) 業界における最先端の技術動向に関する情報提供、公認のセミナー・認定資格試験の実施などを通じ、ICT 業界において、必須となる高度の知識を持った技術者を養成し、業界の発展に寄与することを目的としており、約 100 カ国に 24,000 名以上の会員が参加しています。

▼ 「2024 BICSI Japan Conference & Exhibition」開催概要

開催日程 2024 年 11 月 19 日（火）13:00～18:00

2024 年 11 月 20 日（水）9:00～18:00

主催 BICSI 日本支部

会場 TODA ホール&カンファレンス東京（2024 年 11 月オープン予定）

〒104-0031 東京都中央区京橋一丁目 7 番 1 号 TODA BUILDING 4 階

※現地会場（リアル）のみでの開催となります。オンライン開催の予定はございません。

参加費用 BICSI 会員 ¥ 5,000（早期申込 ¥ 3,000）

一般のお客様 ¥ 10,000 ただし、スポンサ招待により**無料**

参加申込期間

早期申込期間 2024 年 10 月 8 日（火）～10 月 31 日（木）

通常申込期間 2024 年 11 月 1 日（金）～11 月 15 日（金）



☆参加申し込みで、スポンサ招待あり（無料）を選択後、招待スポンサ[GOLD]フジクラをプルダウンにて選択
全セッション【無料】でご参加いただけます。

お申込サイト→ https://e-ve.event-form.jp/event/88053/BICSIJapanConference2024_invitation

フジクラは、「つなぐ」テクノロジーの分野で、お客様に最も信頼されるパートナーになる」を合言葉に、フジクラのデータセンタ向けソリューションを体感して頂いています。特に今回は、次世代 DC に欠かせない各種配線ソリューション（DCI インフラソリューション、クラウドソリューション、保守・運用ソリューション）をわかりやすく 19 インチラックに展示し、DC 配線の要素技術をご覧いただけます。

展示物例： 19 インチラック

◆データセンターインターコネクタ(DCI)及びデータセンター内幹線用光配線ソリューション

データセンター間の相互接続やデータセンター内のルーム間の接続ニーズにお応えした、細径高密度型光ファイバケーブル (SWR/WTC)を用いた超多心光配線ソリューションを紹介します。

◆クラウドソリューション

40G/100Gbps の高速大容量伝送や、400Gbps などの次世代高速大容量伝送を実現する、MPO コネクタ配線ソリューションをご紹介します。

◆MMC/MDC 配線ソリューション-VSFF

次世代がコネクタ MMC/MDC 配線ソリューション

◆保守・運用ソリューション

設計フリー・余長フリーで短時間施工、輻輳対策が実現可能な、融着型現場組立コネクタや、光ネットワーク構築時のコネクタ清掃、端面観察による回線品質の向上、低摩擦コードや透明アダプタ搭載パッチパネルなど配線撤去・入替時の誤抜去防止を紹介します。

ご多忙中、恐縮ながら是非この機会にご来場賜りますようお願い申し上げます。

貴殿のご来場を心よりお待ちしております。

敬具

株式会社 フジクラ
光コンポーネント営業部
TEL: 03-5606-1159



▼フジクラ講演のご案内 (カンファレンス会場)

Day 1 2024 年 11 月 19 日 (火) 時間 14:00 - 14:40

【講演タイトル】

ハイパースケールデータセンター巨大クラウドシステムを支える AI データセンタ実現に向けた光ファイバ技術の将来展望

【スピーカー】

菊地 秀夫 (Hideo Kikuchi)

株式会社 フジクラ

情報通信事業部門 シニアエンジニア

【概要】

- 近年の生成 AI の需要拡大に伴い、データセンタの AI サーバー間の光ファイバインターコネクットの重要性が高まっています。
 - 本講演では、光ファイバの基礎から AI 時代に求められる最新技術動向まで紹介します。
 - 光ファイバの進展の歴史
 - AI 時代に求められる光ファイバ
- 3つのキーワード ①高密度／多接続②光チップとの高効率接続③低遅延

▼フジクラワークショップのご案内 (セミナー会場)

Day 1 2024 年 11 月 19 日 (火) 時間 15:00 - 15:20

【タイトル】

DC 保守・運用編 - フジクラの One-Click®で高品質光接続を実現

【概要】

高品質な光配線システムを維持するためには、光コネクタ端面を良好に保つことが重要なポイントです。本ワークショップではコネクタ端面のクリーニングについてご説明及び、実機にて清掃を体験していただけます。

【スピーカー】

株式会社フジクラ

光コンポーネント営業部 安田 優、高橋 直紀、光機器開発部 中根 純一

▼展示小間位置 No.11

▼講演のご案内

講演テーマ、講師等は、余儀なく変更する場合があります。
講演に参加いただくには、カンファレンスへの参加登録が必要です。

(※) 印は英語での講演となります。

日本語同時通訳レシーバーを貸出いたします。

Day 1 2024年11月19日(火)

時間	内容
13:15 - 13:55	<p>【講演タイトル】 Ethernet物理層/データリンク層の役割と基本</p> <p>【スピーカー】 高橋 英樹 (Hideki Takahashi) AEPジャパン株式会社 代表取締役</p> <p>【概要】 Ethernet (特にメタル) の物理層/データリンク層の役割と基本を解説します。それに基づきリンクアップ時のトラブルシューティング方法を提案します。</p> 
14:00 - 14:40	<p>【講演タイトル】 ハイパースケールデータセンター巨大クラウドシステムを支えるAIデータセンタ実現に向けた光ファイバ技術の将来展望</p> <p>【スピーカー】 菊地 秀夫 (Hideo Kikuchi) 株式会社 フジクラ 情報通信事業部門 シニアエンジニア</p> <p>【概要】</p> <ul style="list-style-type: none">• 近年の生成AIの需要拡大に伴い、データセンタのAIサーバー間の光ファイバインターコネクットの重要性が高まっています。• 本講演では、光ファイバの基礎からAI時代に求められる最新技術動向まで紹介します。<ul style="list-style-type: none">- 光ファイバの進展の歴史- AI時代に求められる光ファイバ <p>3つのキーワード ①高密度/多接続②光チップとの高効率接続③低遅延</p> 
14:45 - 15:25	<p>【講演タイトル】 (※) How new BICSI & TIA data Centers Support AI & other new technologies</p> <p>【スピーカー】 ジョナサン・ジュー (Jonathan Jew) J&M Consultants, Inc President</p> <p>【概要】 本講演では、人工知能 (AI) ネットワークがどのように設計されるか、AIデータセンターが抱える課題と、最近発表された「ANSI/BICSI-002 Data Center Design & Implementation Best Practices」と「ANSI/TIA-942 Telecommunications Infrastructure for Data Centers」の改訂版が、AIやその他の新技術をどのようにサポートしているかについて説明します。</p> 

<p>15:45 - 16:25</p>	<p>【講演タイトル】 (※) AI Data Center Networks</p> <p>【スピーカー】 ムングリー・シン (Mungree Singh), MBA, RCDD, CBRS-CPI CommScope Systems Engineering Manager - West</p>  <p>【概要】 本講演では、さまざまな種類のAI、AIベースのサービスや製品を提供するために構築されるネットワークをはじめとする様々なネットワーク技術について探ります。ICTの進化がどのように帯域速度の変化を促しているのか、ネットワークの移行をサポートする上での影響、そして持続可能性とAIネットワークの将来的に支えるケーブリング・ソリューションについて詳しく説明します。</p>
<p>16:30 - 17:10</p>	<p>【講演タイトル】 (※) クラウド&エンタープライズデータセンターのインターコネクト レンドについて</p> <p>【スピーカー】 ピーター・デ・ドベラエレ (Peter De Dobbelaere) シスコシステムズ シスコフェロー</p>  <p>【概要】 ハイパースケールデータセンター内光ネットワークは、過去10年間で大幅に成長しました。現在、AIアプリケーション需要でその成長は急激に加速しております。このプレゼンテーションでは、このアプリケーション分野で観察される、(1) 光トランシーバ(帯域幅の増加と実現技術) (2) 相互接続消費電力の低減 (LPO、CPO など) および (3) 計算ノードの冷却と光ネットワーク インフラストラクチャへの影響について解説いたします。</p>
<p>17:15 - 17:55</p>	<p>【講演タイトル】 (※) Project with BICSI ITSIMM</p> <p>【スピーカー】 フォレスト・ユン (Forrest Yoon), RCDD, DCDC, TECH, CT Terapass Inc. General Manager</p>  <p>【概要】 本講演では、BICSIの提供する施工者向けの資格についてご案内します。特に、資格の種類と試験範囲を含む参考となる文献、具体的に必要とされる知識とスキルについてご紹介いたします。また、BICSIの発行する施工者向けのマニュアルである、ITSIMM (Information Technology Systems Installation Methods Manual) の内容について特に重要な記述に着目して解説します。</p>

Day 2 2024年11月20日 (水)

時間	内容
<p>9:30 - 10:10</p>	<p>【講演タイトル】 IOWN構想とその構成要素について</p> <p>【スピーカー】 山田 大輔 (Daisuke Yamada) 東日本電信電話株式会社 担当部長</p>  <p>【概要】 NTTグループが取り組んでいるIOWN (Innovative Optical and Wireless Network) について、光電融合等のワードは良く聞かれると思いますが、その構想の背景から現在検討されている今後のSTEPも含め、俯瞰的な視点でIOWNの概要を紹介いたします。 また、日本のみならず、国際的な展開を狙った取組みであるIOWN GF (IOWN Global Forum) についても紹介し、IOWNの全体的な構想や取組みについての理解を深めていただければと思います。</p>

10:15 - 10:55

【講演タイトル】 (※)
Modern Wi-Fi, Private 5G & IoT Design with Hamina Wireless



【スピーカー】
 Grant Shelley (Grant Shelley)
 Hamina Wireless
 Head of Technical Operations, APAC

【概要】
ワイヤレスネットワークの設計、管理、トラブルシューティングに求められることは？ Hamina Wirelessでは、ベンダーに依存しないソリューションを提供しています。本講演では提供するソリューションツールの概要として、設計、現地調査、ネットワークの拡張、運用保守の観点からその有効性と特徴をご紹介します。

11:00 - 11:40

【講演タイトル】 (※)
Data Center Real World Unplanned Events – The What, Why and How to Avoid



【スピーカー】
 Phil Isaak (Phil Isaak), RCDD, DCDC
 Isaak Technologies
 President, Sr Data Center Engineer

【概要】
講演者は、データセンターおよびITサービスが関係する米国内において、専門家の立場から、数多くの訴訟事案において、証言者として携わっています。本講演では、予期せぬデータセンターの停止や通常業務の中断につながった事象のいくつかを検証します。予期せぬリスクがどのように予期せぬ課題をもたらしたか、また、これらのリスクを回避する方法をご紹介します。

13:10 - 13:50

【講演タイトル】 (※)
Liquid Cooling Technologies for AI Data Centers



【スピーカー】
 Assoc.Prof.Dr.モントリ・ウィブナット (Montri Wiboonrat)
 King Mongkut's Institute of Technology Ladkrabang
 The Engineering Institute of Thailand under the royal patronage (EIT)
 Chairman of the Data Center Standards Committee, EIT

【概要】
AI向けのデータセンターが急速に増加する中、液冷の新技術により、従来の冷却技術では成し得なかったAIの効率的な稼働が期待されます。本講演では、NVIDIA H100 Tensor Core GPUを例として、高性能コンピューティングに対応する冷却技術である、ダイレクトチップ液体冷却技術と、液浸冷却技術に焦点を当て、AIに特化したデータセンターにおける冷却技術の進歩とその課題を示します。

13:55 - 14:35

【講演タイトル】 (※)
より持続可能なデータセンター構築に向けた設計アプローチについて



【スピーカー】
 バーナード・リー (Ir. Dr. Bernard HL Lee), PhD, RCDD, Ceng
 Senko Advanced Components
 Director, Technology & Innovation

【概要】
クラスターの時代には、高速処理と相当な計算能力が要求されるため、データセンターのパフォーマンスと環境への影響のバランスをとることがますます困難になっています。これらのクラスターのサイズと機能が成長するにつれて、運用機器と最適な動作条件を維持するために必要な冷却システムの両方によってエネルギー消費も増加します。この講演では、AIクラスターのパフォーマンスを最適化しながら、環境負荷を軽減する戦略検討についてお話しします。

14:40 - 15:20

【講演タイトル】 (※)

Transforming Care: The Power of Interactive Voice and IoT in Assisted Living for the Elderly and Disabled

【スピーカー】

ロバート・F・ケリーJr. (Robert F Kelley, Jr.)
MCS Group
Principal Consultant



【概要】

スマートホームのテクノロジーは急速に進歩し続けています。本講演では、音声によるIoTデバイスの操作に限らず、日々の生活を充実させるだけでなく、安全およびセキュリティ対策、救急救命を含む医療サービス、エネルギー管理や環境制御などの具体的な海外の導入事例をご紹介します。

15:40 - 16:20

【講演タイトル】 (※)

Extended Reach Cabling: Opportunities, Cautions, and Test Considerations

【スピーカー】

ハルシヤング・パンディヤ (Harshang Pandya)
AEM Singapore Pte Ltd
General Manager



【概要】

ネットワークカメラをはじめとする多くのIoTデバイスは、様々な大規模な施設において設置される場合、メタルケーブルの100mの距離制限が課題となることがあります。現状では、規格化されていないものの、100m超の配線の導入についても本格化しつつあります。本講演では、そのような配線の導入について、配線の性能面と品質試験の側面から、具体的な推奨事項をお示しします。

16:25 - 17:05

【講演タイトル】 (※)

Sustainable Liquid Cooling Technology for Data Centers

【スピーカー】

ギャリーズ・チャン (Garies Chong), Hon.DEng, RCDD, DCDC,
RTPM, OSP, DCP, DCS, CT
EMS Group (Singapore)
CEO of EMS / BICSI Southeast Asia District Chair



【概要】

データセンターやクラウドプロバイダーは、電力容量、従来の冷却システムの非効率性、より高い電力密度のソリューションの必要性など、大きな課題に直面しています。本講演では、こうした課題に対する重要なソリューションとして注目され、最新のコンピューティング需要に対応した性能向上と持続可能性を実現する、最新の液冷システムについてご紹介します。

17:10 - 17:50

【講演タイトル】

AI活用に欠かせない現場の意味ありビッグデータの作り方と活用法紹介

【スピーカー】

渡部 秀博 (Hidehiro Watanabe)
デロイト トーマツ コンサルティング合同会社
シニア スペシャリスト リード



【概要】

AIの活用を進めていく上で、データクレンジング工数と時間を減らし、AI利用に適した良質なデータセット(意味ありビッグデータ)を効率的に作る事が重要とされています。本講演ではデロイトが主に製造業向けに取り組む、人にもAIにも優しい意味ありビッグデータの作り方とその活用法をご紹介します。